

教育委員会定例会

1 開 会

2 報 告

報告第 6 号 教育委員会 5 月定例会の会議録について

3 議 案

議案第 2 6 号 日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

議案第 2 7 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 2 8 号 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

4 その他

- (1) 令和6年第2回市議会定例会について
- (2) 令和5年度審議会等の開催状況について
- (3) 第67回桐生市臨海子ども会の実施について
- (4) 令和6年度日立市職業探検少年団について
- (5) 令和6年度夏季教職員研修について

5 次回の教育委員会の日程について

令和6年7月25日（木） 午後1時30分から

日立市役所 304・305号会議室

6 閉 会

教育委員会 5 月定例会の会議録について

教育委員会 5 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 6 年 6 月 2 7 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

教育委員会会議録（5月定例会）

日 時

令和6年5月30日（木）
午後2時30分から午後3時3分まで

場 所

日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	朝日 華子
委 員	上村 由美
委 員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	宮内 雅弘
理事	窪田 康德
総務課長	作山 直弘
総務課課長	高橋美奈子
学校施設課長	高瀬 稔
学務課長	北見 裕
学務課課長	富岡 道雄
学校再編課長	酒地 康彦
学校再編課課長	鈴木 康世
生涯学習課長	齋藤 広美
スポーツ振興課長	玉置 伸一
スポーツ振興課課長	市原 慎也
指導課長	青木 房子
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長	鈴木 弘嗣
郷土博物館長	島崎 信彦
北部学校給食共同調理場長	根田 容子
教育研究所長	諸橋 正和
総務課課長補佐（兼）庶務係長	塙 智光
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	西野 晃平
総務課係長	澤田 貴子

議 事

報 告

報告第 5 号 教育委員会 4 月定例会の会議録について

議 案

議案第 2 1 号 令和 6 年度教育委員会 6 月補正予算の提案について

議案第 2 2 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

議案第 2 3 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 2 4 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

議案第 2 5 号 日立市地域学校協働活動推進員の委嘱について

その他

- (1) 令和 6 年度小・中学校及び特別支援学校の児童・生徒数について
- (2) 令和 6 年度公設児童クラブの児童数について
- (3) 第 9 5 回都市対抗野球北関東大会について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会 5 月定例会を開会します。

 本日は、傍聴者はありません。

2 報 告 報 告 第 5 号

教育委員会 4 月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第 5 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 2 1 号 令和 6 年度教育委員会 6 月補正予算の提案について

教 育 長 続いて、議事に移ります。
 議案第 2 1 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 令和 6 年度教育委員会 6 月補正予算について、提案するもので
 す。

 歳入につきましては、補正額 2,375 万 6,000 円を増額し、
 補正後の額を 22 億 3,781 万 1,000 円とするものです。

 歳出につきましては、補正額 1,849 万 1,000 円を増額し、
 補正後の額を 85 億 2,967 万 3,000 円とするものです。

 6 月補正予算の内訳です。

 1 番、歳入歳出予算の教育費になります。

 No. 1、歳入、国庫支出金 540 万 8000 円を増額は、国が
 GIGA スクール構想の推進を図るため、小中学校等で使用する
 パソコンなどコンピューター機器等の保守委託にかかる費用の一
 部が国庫補助の対象となりましたことから、新たな財源として計
 上するものです。

 No. 2、小学校管理費、施設整備事業費 1,849 万 1,000
 円の増額は、国の交付金の追加採択を受け、坂本東小学校における
 職員室等の空調設備の改修経費として新たに計上するものです。

2番、継続費補正変更です。

運動公園野球場再整備事業につきまして、令和5年度から7年度までとした継続事業を、工程の見直し等に伴い1年延長し、令和5年度から令和8年度まで事業期間を変更するものでございます。

なお、総額52億406万円に変更はなく、令和7年度の年割額の一部、3億7,683万9,000円を令和8年度に割り振るものです。

3番、地方債補正追加です。

坂本東小学校における空調設備の改修にかかる財源として発行するもので、限度額を1,500万円と定めるものでございます。

教 育 長 それでは、議案第21号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第21号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 2 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

教 育 長 次に、議案第22号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市教育支援委員会委員は、令和6年5月31日をもって任期満了となることから、新たに委員を委嘱及び任命するものであります。

任期は、令和6年6月1日から令和7年5月31日まででございます。

本委員会は、各小中学校等における校内判定資料に関することや、障害の種類、程度に応じた教育支援に関することなどについて審査する組織であります。

医師、教育職員、児童福祉施設の職員、学識経験者、市職員の30人以内をもって構成するものでございます。

今回新たに委嘱及び任命をするのは12人です。

特別な教育支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する早期からの一貫した教育支援の充実を図ってまいります。

教 育 長 それでは、議案第22号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 2 2 号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 3 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第 2 3 号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市立図書館協議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものです。

日立市立図書館協議会員の任期は 2 年間でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和 6 年 5 月 3 0 日から令和 7 年 8 月 3 1 日までとなります。

名簿の左側に丸が記載されている 2 人を新たに任命するものです。

まず、田所俊哉氏は、日立市立坂本中学校長、日立市教育研究会学校図書館教育研究部長であり、学校教育関係者の区分で新たに任命するものです。

和田規寿氏は、日立市立小・中学校 P T A 連合会長であり、社会教育関係者の区分で新たに任命をするものであります。

教 育 長 それでは、議案第 2 3 号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第 2 3 号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 4 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第 2 4 号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市視聴覚センター運営委員会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものです。

日立市視聴覚センター運営委員会委員の任期は 2 年間でございますが、新たに委嘱する委員の任期は、前任者の在任期間である令和 6 年 5 月 3 0 日から令和 7 年 8 月 3 1 日までとなります。

名簿の左側に丸が記載されている 3 人を新たに委嘱するものでございます。

まず、飛田江利子氏は、大沼幼稚園長であり、学校等代表者の区分で新たに委嘱するものです。

続いて、石川渉氏は、公益財団法人日立市民科学文化財団事務局
長であり、各種関係団体代表者の区分で新たに委嘱するものです。

青木房子氏は、市教育委員会指導課長として、関係行政機関職員
の区分で新たに委嘱するものです。

教 育 長 それでは、議案第24号について、可決することによろしいで
しょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第24号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 5 号 日立市地域学校協働活動推進員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第25号について、生涯学習課長から説明をお願いし
ます。

生涯学習課長 地域学校協働活動を円滑かつ効果的に進めるとともに、本市の
学校運営協議会制度の取組の充実を図るため、社会教育法第9条
の7第1項の規定に基づきまして、日立市地域学校協働活動推進
員を委嘱するものでございます。

任期については、令和6年6月1日から令和7年3月31日ま
でとなります。

令和6年度日立市地域学校協働活動推進員の名簿でございま
す。

日立市立小学校、中学校及び義務教育の学校ごと、並びに日立特
別支援学校に推進員を委嘱するものでございます。

委 員 地域学校協働活動推進員とは、どのような活動をすれば良いの
か分からないので、助川小学校では、学校運営協議会で話し合い、取
り組んでいるのですが、地域学校協働活動推進員の活動としては、
どんな活動が合っているのか伺いたいです。

恐らく、他の学校の委員も、同じようにどんな活動をすれば良い
のか分からないと思いますので、生涯学習課では、どのように助言
や指導をするのか伺いたいです。

生涯学習課長 既に学校運営協議会が全ての市立小学校、中学校にございまし
て、年に数回、委員が集まって学校運営に関する熟議をされている
ことかと思えます。

そこで議題に上がった内容について地域のコミュニティやPT
A等を繋げながら、学校運営協議会の内容と地域の方たちの実情
に合わせながら、活動し、子どもを育てていくという活動でござい

ます。

地域学校協働活動推進員の活動としては、これまで先進地の方を招いた研修会を開催したり、具体的にどういう悩みがあるかなどの意見交換を持つ場を設けたりしております。

今年度も同じように皆さんの悩みを聞くことなどの場を設けたいと考えております。

委員 推進員の方も悩まれてると思いますので、学校運営協議会の中で、議論していただき、アイデアがたくさん出ると良いと思っています。

生涯学習課でも、提案や助言等をしていただければと思います。

教育長 それでは、議案第25号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第25号については、原案可決と決しました。

4 その他

(1) 令和6年度小・中学校及び特別支援学校の児童・生徒数について

教育長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学務課長 令和6年5月1日現在の児童生徒数です。
令和6年4月に坂本小学校と東小沢小学校が統合し、坂本東小学校となりましたことから、市内23校となっております。

なお、中里小中学校の前期課程を含めた児童数の合計は、6,426人で、前年度と比べると327人の減少でございます。

普通学級は238クラスで、11クラスの減少、特別支援学級数が96クラスで、5クラスの増加でございます。

中学校は、市内14校と中里小中学校の後期課程で15校となっております。

合計生徒数は3,556人で、前年度と比べると78人の減少です。

普通学級数が115クラスで4クラスの減少、特別支援学級数が47クラスで8クラスの増加となっております。

日立特別支援学校は、小学部、中学部、高等部の合計児童生徒数が138人で、前年度と同数でございます。

学級数が38クラスで1クラスの増加となっております。

全ての小中学校、中里小中、特別支援学校を合わせた児童生徒数

の合計は1万120人でございます。

昨年度と比べますと405人の減少、約3.9%の減になります。

なお、参考に昨年度は4.2%の減少となっております。

(2) 令和6年度公設児童クラブの児童数について

教 育 長 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 令和6年5月1日現在の利用児童数は、1年生から6年生まで合計で1,387人、複数の教室を開設している小学校もございまして、開設教室数は合計39クラスでございます。

また、今年度も待機児童数は0人でございます。

続きまして、登録児童数の推移でございますが、令和2年度から令和6年度までの5年間の登録児童数の推移を表及び図でお示しております。

折れ線グラフが全児童数になり、棒グラフが児童クラブの利用児童数になります。

全児童数の減少傾向に反比例をいたしまして、児童クラブの利用児童数は増加の傾向にございます。

今後も、学校の協力を得ながら、希望するすべての児童をお預かりできるように進めてまいります。

委 員 待機児童数が0人について、本当に素晴らしいことだと思います。

質問ですが、1クラスで45人ぐらいいると、安全面が心配です。配慮が万全なのかどうかを伺いたいです。

生涯学習課長 放課後児童クラブに対しての安全計画の策定が義務付けられたところでございます。

令和5年度中に公設児童クラブの委託事業者から改めて安全計画の提出をしていただきまして、内容については、施設や整備等の安全点検、児童の安全確保等です。

また、アレルギー対応や熱中症の対応など、安全確保のための訓練や研修を計画的に実施するというような安全計画の提出をしていただいたところです。

なお、委託事業者とは頻繁に打ち合わせを行いながら、気になる事案があった場合には、児童の安全を最優先に考え、安全、安心な環境づくりに努めてまいりたいと思っております。

委 員 これから暑くなってくるので、しっかりとした対応をお願い

したいと思います。

また、意義がある活動をしていただきたいと思いますので、生涯学習課には、委託事業者への指導もお願いしたいです。

なお、事故などがあった場合、迅速に報告が上げられるような体制を整えていただきたいと思います。

(3) 第95回都市対抗野球北関東大会について

教 育 長 その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 第95回都市対抗野球大会の北関東大会が、令和6年6月3日から9日までの期間、群馬県太田市運動公園野球場で開催されます。

都市対抗野球大会の2次予選となる本大会は、本市から日立製作所が茨城県の第1代表として出場いたします。

北関東代表決定戦は、第1代表決定戦が6月8日土曜日、第2代表決定戦が6月9日日曜日にそれぞれ開催されまして、第1代表、第2代表が7月19日金曜日から東京ドームで開催される第95回都市対抗野球大会に出場することになります。

(4) その他

教 育 長 そのほか、案件はありますか。

郷土博物館長 ギャラリー展、戦時下資料の新収蔵展についてご説明いたします。

期間は5月28日から7月28日までの2カ月間、会場は郷土博物館2階ギャラリーでございます。

先の戦争に関する展示につきましては、戦時下の市民生活や空襲などを学び、平和の尊さや未来を考える機会とするため、本市が、昭和20年に爆弾や焼夷弾の投下、艦砲射撃などの被害を受けた6月から7月の期間に合わせて、写真資料の展示を中心として例年開催しているものでございます。

今回の展示は、空襲などの写真のほか、新たに収集した戦時下の資料23点を公開しております。

特に、チラシにす掲載しておりま紙芝居銃後の華につきましては、戦意を高揚させるため、宣伝活動の1つとして制作されたものであり、資料の保存状態も良好でございますので、全24枚をカラーパネルにして原本とともに展示しております。

その他、水戸衛戍部隊出動記念写真帳や軍隊手帳、軍隊将棋の駒なども新たに展示しております。

なお、観覧は、無料となっております。

委員 (指導課への質問)
部活動指導員の配置事業と部活動地域移行検討事業が順調なのかどうかを伺いたいです。
また、専門的な技術を持っている部活動の外部指導者が見つかるのかどうかを伺いたいです。

指導課長 部活動指導員は6月より2名配置となっており、当初予定した人数の配置ということで順調に進んでおります。
部活動地域移行は、現状は生徒たち1人1人のニーズに答えきれていないところもございますので、解消方法として、スポーツ少年団や職業少年団などを含めた文化的な少年団、また総合的地域スポーツクラブなど、県内でも多く存在する日立市の財産を活かすことを考えております。
現段階では、団体にお声がけをして、受け入れを依頼をしているところでございます。
来年度、受け入れをしていただくことになった団体を保護者の方や子どもたちに紹介して、令和8年度は、土曜日、日曜日に部活動を行わない地域での活動を推進していくという形となります。

委員 日立は、地域のスポーツクラブなどが多数ありますので、上手に活かしていき、協力を呼び掛けていただければと思います。

5 次回の教育委員会の日程について

教育長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総務課長 令和6年6月27日(木)午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉会

教育長 以上をもちまして、教育委員会5月定例会を終了いたします。

以上

日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

日立市立小中学校等学区審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和6年6月27日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

日立市立小中学校等学区審議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和6年6月27日から令和7年6月30日まで)

日上市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略)

	氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
○	たかむら ひでき 高村 英季			助川中学校長	1	
○	おその ひろき 於曾能 弘樹			水木小学校長	1	
	みなかわ やすひろ 皆川 康博			中小路小学校PTA顧問	2	R4.6.23～
	いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA会長	2	R4.6.23～
○	しみず ひろのり 清水 裕則			成沢小学校PTA会長	2	
	なかじま ひろのぶ 中島 裕信			滑川小学校PTA会長	2	R2.6.25～
○	はら ゆきな 羽良 幸七			滑川中学校PTA会長	2	
	てるやま あきお 照山 晃央			市議会議員 (総務産業委員会)	3	R5.7.1～
	こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	3	R3.7.1～
	いしかわ かおり 石川 香			市議会議員 (環境建設委員会)	3	R5.7.1～
○	わだ のりひさ 和田 規寿			日上市立小・中学校PTA 連合会会長	4	
○	すだ あつし 須田 篤史			日上市立小・中学校PTA 連合会副会長	4	
○	やたべ ゆみこ 谷田部由実子			日上市青少年育成推進会議 副会長	4	
	はちだ えつこ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会連 合会会計監査	4	H29.7.1～
	えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22.7.1～
	うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15.7.1～
	おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29.7.1～
	たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21.7.1～
	なない のりゆき 七井 則之			総務部長	5	R5.7.1～
○	きくち たかし 菊池 誉			生活環境部長	5	

(○は新委員)

- 1 市立小中学校長 2 市立小中学校PTA役員 3 市議会議員 4 学識経験者
5 市職員

日立市社会教育委員の委嘱について

日立市社会教育委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和 6 年 6 月 27 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

(提案説明)

日立市社会教育委員は、令和 6 年 6 月 30 日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和 6 年 7 月 1 日から令和 8 年 6 月 30 日まで)

日立市社会教育委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
はが 芳賀 俊英			学校関係者 (小中学校校長会 日 高中学校校長)	1	R4.7.1～
しおじま 塩嶋 牧子			学校関係者 (日立市立幼稚園・こ ども園長会 大沼幼稚園長)	1	R4.7.1～
おのせ 小野瀬 静香			茨城県県北生涯学習センター 事業グループリーダー	2	R2.7.1～
しばた 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾推進本部 副本部長	2	R4.7.1～
○ しらど 白土 敏夫			日立市コミュニティ推進協議会 幹事	2	H6.7.1～
○ すずき 鈴木 裕一			日立地区保護司会 理事	2	H6.7.1～
○ おおとも 大友 正徳			日立市人権擁護委員会 委員	2	R6.7.1～
きんべい 三瓶 京子			日立市青少年育成推進会議 副会長	2	H28.7.1～
さかもと 坂本 貴史			日立市スポーツ推進委員協議会 副会長	2	R4.7.1～
まつうら 松浦 みゆき			日立国際交流協議会 理事	2	R2.7.1～
○ こぐち 小口 鉄矢			日立市新・放課後子ども総合プラ ン運営業務委託事業者 (北部地 区)	2	R6.7.1～
○ おおぬき 大貫 広司			日立市新・放課後子ども総合プラ ン運営業務委託事業者 (南部地 区)	2	R6.7.1～
○ わだ 和田 規寿			日立市立小中学校PTA連合会 会 長	3	R6.7.1～
かげやま 影山 美樹			一般社団法人 ライフ・ケア・ひ たちすすく担当主任	3	H30.7.1～
こうだ 行田 豊			学識経験者 (茨城県薬物乱用防止 指導員日立地区協議会)	4	H22.7.1～
とびた 飛田 隆			茨城キリスト教大学 教授	4	H22.7.1～

(○は新委員)

1 学校教育関係者

2 社会教育関係者

3 家庭教育関係者

4 学識経験者

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和6年6月27日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠 修平

(提案説明)

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものです。

(任期 令和6年6月27日から令和7年7月31日まで)

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員名簿

(順不同、敬称略)

フリ 氏名	がな 名	生年月日	住 所	所 属	選出 区分	備考
みよ 三代	かつや 勝也			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R5.8.1～
しらいし 白石	あつし 敦			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R5.8.1～
そえた 添田	きぬよ 絹代			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R5.8.1～
すけがわ 助川	さとる 悟			市議会議員 (環境建設委員会)	1	R5.8.1～
いしかわ 石川	さとる 悟			石川クリニック院長	2	H23.8.1～
なかひろ 中廣	かざよし 一善			根道ヶ丘クリニック院長	2	R5.8.1～
あうち 阿内	かざひこ 一彦			(一社)日立薬剤師会長	3	H25.8.1～
おおうち 大内	たかよ 崇代			(一社)日立薬剤師会理事	3	R5.8.1～
○ あおき 青木	かずこ 和子			日立保健所次長兼衛生課長	4	R6.6.27～
○ わだ 和田	のりひさ 規寿			日立市立小・中学校 PTA 連 合会長	5	R6.6.27～
○ はら 羽良	ゆきな 幸七			日立市立小・中学校 PTA 連 合会委員	5	R6.6.27～
こいずみ 小泉	ゆうこ 裕子			仲町小学校長	6	R5.8.1～
○ ねもと 根本	しんいち 伸一			滑川中学校長	6	R6.6.27～
こにし 小西	ゆうこ 優子			茨城キリスト教大学生生活科 学部食物健康科学科准教授	7	R3.8.1～
すずき 鈴木	ひさえ 久恵			健康づくり推進課係長	8	H22.6.23～

(○は新委員)

- 1 市議会議員 2 学校医 3 学校薬剤師 4 保健所職員 5 保護者代表
6 学校長 7 学識経験を有する者 8 市職員

(1) 令和6年第2回市議会定例会について

1 会期

令和6年6月6日（木）から6月20日（木）まで【15日間】

2 主な質問及び答弁の概要

(1) 一般質問

永山 堯康 議員（政友会）

○小中学校における「総合的な学力」の育成について

教 育 長 本市においては、教科の学習に力を注ぐことはもちろん、総合的な学習の時間等で、地域や学校、児童生徒の実態に応じて、創意工夫を活かした体験学習や探究的な学習を充実させ「総合的な学力」の育成に努めている。

さらに、学校運営協議会における議論の実現や、地域学校協働活動の推進など、学校ごとに活動内容や取組への課題はあるが、成果や課題の評価を行い、更なる充実・発展を目指していく。

本市ならではの地域の力を活かした教育環境を向上させて、未来を担う子どもたちの、高い「総合的な学力」の育成に全力で取り組んでいく。

添田 絹代 議員（公明党）

○小中学校における休み（欠席）の取扱いについて

【今年度から導入された「ラーケーション」について】

教 育 長 平日の授業日に、子どもと保護者が一緒になって体験活動をしたり、話し合ったりする日として、県が設定した「ラーケーション」について、本市においても、県での見解と同様に、学校外での新たな学びの機会、体験的・探究的な学びに自ら進んで取り組む機会、そして、家族と過ごす時間の創出という点で有効であると捉え、ラーケーションを導入するものである。

今後、運用上の課題も出てくるものと考えているが、より良い制度となるよ

う検討を加えていく。

【忌引きの取扱いについて】

教育長 児童生徒の忌引きについての判断は、茨城県人事委員会の「職員の休日休暇に関する規則」を準用している。一方で、学校教育法施行規則では児童生徒の出欠の取扱いの権限は、学校長に委ねられており、学校長が教育的な配慮により、親族の葬儀参列についても忌引きとすることが可能と認識している。

また、親族の祭事等についても、児童生徒の社会勉強としてラーケーションの対象に含めるなど、各学校に対し、柔軟な取り扱いを推奨していく。

磯野 敦 議員（日立市政クラブ）

○福祉のまち日立について

【低出生体重児における就学について】

教育部長 本市においては、保護者から子どもの就学に関する相談があった場合、保護者の同意を得た上で、就学前の5歳児健診の結果を参考にするとともに、医療・福祉・教育に関わる専門家で構成する教育支援委員会の審議結果を踏まえ、さらに、対象者を診断した医師等の意見を基に、保護者、本人の意向を尊重した上で、低出生体重児の就学義務の猶予・免除について、最終的に教育委員会が判断している。

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

○学校再編について

【今までの統合準備等の経過と検証及び課題】

教育部長 学校再編については、令和3年2月に策定した日立市立学校再編計画の基本方針に基づき、目指す学校規模を維持・確保するとともに、統合については対等なものとし、統合校の名称や校歌、PTA活動等の調整を行うため、

対象校の保護者や地域の代表、教職員等で構成する統合準備委員会を設置し、協議を行っている。

今年度中に4つの統合準備委員会を設置し、円滑な統合に向けて、合意形成が図られるよう、適宜広報等を行いながら、統合準備を進めていく。

【久慈中と坂本中統合に対する地元の動きと見解】

教育部長 坂本中学校と久慈中学校の統合に当たり、統合校の学校名を久慈中学校とする要望書が提出されたほか、「松風中学校」の再考を求める嘆願書が、久慈中学校の一部の保護者等から提出された。

統合校の学校名は、統合準備委員会において協議し、総意として選定されたものであり、その選定された名称を教育委員会が統合校としてふさわしいものであると議決し、さらに、その学校名が市議会で議決されていることを重く受け止めている旨を提出者に説明をした。

今後も、学校名について、検討の経過等を丁寧に説明しながら、生徒が新しい学校生活を新たな気持ちで過ごせることを第一に、統合準備を進めていく。

【学校再編のロードマップと統合準備の進め方】

教育部長 本市における学校再編は、20年先を見据え、5年間を1期として、4期に分けて取り組む計画であるが、人口動態等を踏まえ、3年程度を目安に再編の進捗を検証した上で、計画内容の見直しを行うこととしており、今年度は計画の検証を実施する予定としている。

計画の検証に当たっては、児童生徒数の推移など、学校教育を取り巻く環境の変化を分析し、併せて、保護者や地域の声なども参考にしながら進めていく必要があると考えている。

○部活動の地域移行について

【日立市の目指す地域移行の理念と目的等】

ア 部活動地域移行の理念と目的について

教育部長 部活動の地域移行の理念は、地域でスポーツ・文化活動に取り組みたい生徒が、継続して活動できる環境を地域と共に構築し、生徒の望ましい成長を育むことであり、体力や技術面の向上を図るだけでなく、学校とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会であると捉えている。

豊富なスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブを受け皿とし、経験豊かな指導者が活躍することは、ひたちらしい効果的な地域移行の方策と考えている。

イ 地域移行のロードマップについて

教育部長 国の方針に基づき、改革集中期間と位置づけられた、令和5年度から令和7年度までの3年間で、学校や生徒・保護者の共通理解の促進、受け皿となる団体の発掘・確保等に取り組み、また、モデル事業を的確に検証し、全市的な実効性のある休日の学校部活動の段階的な地域移行を目指さなければならないと認識している。

【改革集中期間以降を見据えた重点課題と方向性】

ア 教育委員会指導課とスポーツ振興課、日立市スポーツ協会の三者の連携について

教育部長 学校部活動を含む教育活動を所管する指導課、活動の場となる学校の運動施設を所管するスポーツ振興課、スポーツに係る指導者や団体等の育成事業を所管する日立市スポーツ協会がそれぞれの役割を明確にし、協働して一層連携を深め、推進体制の強化を図っていく。

イ 運営体制の構築について

教育部長 競技団体や少年団などのスポーツ関係団体等と太いパイプがあり、有力な主体の候補の一つとして考えられる日立市スポーツ協会を含めた関係団体等と積極的に協議を進め、実効性のある運営体制の構築に努める。

ウ 今年度の検討作業の重点課題について

教育部長 中学校区ごとに生徒を受け入れ可能な総合型地域スポーツクラブや少年団等の活動種目、活動場所、年会費等の一覧表を作成し、学校や生徒・保護者等の共通理解を促進させることで、休日における地域活動の選択の幅を広げていく。

【モデル事業の概要と検証課題】

教育部長 今年度のモデル事業として、十王スポーツ文化クラブ、滑川ファミリースポーツクラブ、ひたちみなみスポーツクラブの総合型地域スポーツクラブ3団体が参画している。

十王は8種目12部活動、滑川は7種目10部活動、ひたちみなみは1種目1部活動、延べ16種目23部活動を担う予定である。

それぞれの団体が地域人材を指導者とし、活動場所は主に学校の体育館やグラウンドで、保護者負担は1回500円で設定している。

多くの生徒たちが休日にスポーツ活動や文化活動に参加できる体制づくりのためには、指導者や活動場所の確保、生徒の希望に応えられるような種目の拡充、保護者負担への理解等の課題があり、モデル事業で検証していく。

篠田 砂江子 議員（公明党）

○小学生の登校時間について

【本市の現状について】

教育部長 市内の小学校において、学校敷地内に入った後、昇降口が開くのを待っている児童は、市内の小学校23校中10校で確認されており、待っている時間は、概ね10分程度の状況である。

学校の対応としては、決められた時刻に昇降口の開錠を行っており、雨天等の場合により、早めに開錠するなど児童の安全や健康に配慮した柔軟

な対応を行っている。

【今後の対策について】

教育部長 天候等によって、早目に開錠するなど柔軟な対応をとっているところであるが、昨年9月に文部科学省からの通知で示されたとおり「教職員の働き方改革」が求められている中、今後このような対応が難しくなってくる側面もあり、登校時の安全・安心を確保するためにも、改めて、早目に登校している児童の個別の状況を把握するとともに、議員御案内の大阪府豊中市や横浜市が実施している、児童の朝の受け入れなどの先行事例を調査・研究し、本市の状況に合った対応やルール作りを検討する。

(3) 議案質疑

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

○議案第38号令和6年度日立市一般会計補正予算（第1号）

【教育費 小学校管理費 施設整備事業費】

議 員 今回の工事に至った経過を伺う。工事の概要及び空調設備のシステムの現状とこれからのシステムについて伺う。財源の組み立て方について伺う。学校の統廃合と設備等の改修に対する基本的な考え方について伺う。

教育部長 坂本東小学校の校舎内において、一部の空調設備が昨年9月に故障し、修理を試みたが、設置から16年経過しているため、新たな部品の供給も見込めないことから、今回の改修工事に至ったものである。

今回改修する箇所は、校舎内に複数ある空調系統のうち、故障している保健室、職員室及び校長室の空調設備を対象に改修するものである。

空調の方式は、他の系統と同じガスヒートポンプエアコン、いわゆるGHPが採用されるものである。

改修工事においては、補助対象経費の3分の1に国庫補助金の学校施設環境改善交付金、そのほか、地方債の活用を見込んでいる。

学校の再編に関わらず、児童生徒の安全安心な学校環境の維持に努める

必要があるものと考えており、危険性や緊急性を踏まえ、今後も取り組んでいく。

3 教育福祉委員会

<議案>

(1) 議案第38号 令和6年度日立市一般会計補正予算（第1号）中

第1条第2項の「第1表 歳入歳出予算補正」のうち

歳出 第10款 教育費

第2条「継続費の補正」

<報告>

(1) 報告第7号 令和5年度日立市継続費の繰越しについての所管部分

(2) 報告第8号 令和5年度日立市繰越明許費の繰越しについての所管部分

以上

(2) 令和5年度審議会等の開催状況について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
1 日立市奨学生選考委員会 〔奨学生選定の適正を図る。〕	総務課	11人 (1人)	①8/17	10人 (91%)	(1) 令和6年度日立市奨学生の選考について
2 日立市立小中学校等学区審議会 〔教育委員会の諮問に応じ、小中学校等の学区に関する事項を審議し、小中学校等運営の適正を図る。〕	学務課	20人 (4人)			※ 諮問事項がなかったため未開催
3 日立市教育支援委員会 〔教育委員会の諮問に応じ、幼児、児童及び生徒の障害の種類及び程度に応じた教育支援に関する事等について審査し、早期からの一貫した教育支援を充実させる。〕	学務課	29人 (15人)	①10/10	25人 (86%)	(1) 令和6年度小学校(小学部)入学予定児のうち特別な支援が必要と思われるものの就学先について (2) 小・中学校に在籍している児童生徒の令和6年度における教育措置の変更(特別支援学級への入級)等について
			②10/27	21人 (72%)	
			③11/10	25人 (86%)	
			④12/4	24人 (83%)	
			⑤1/11	25人 (86%)	
			⑥1/23	22人 (76%)	
			⑦2/6	22人 (76%)	
4 日立市社会教育委員会議 〔社会教育に関し、教育委員会に助言する。〕	生涯学習課	16人 (9人)	①8/21	15人 (94%)	(1) 令和5年度生涯学習課主要事業について (2) 日立市生涯学習振興計画の策定について
			②3/6	14人 (88%)	(1) 日立市生涯学習振興計画(案)について (2) 令和5年度の生涯学習事業について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>5 日立市いじめ調査委員会</p> <p>〔教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策及び重大事態に係る事実関係について調査審議する。〕</p>	指導課	10人 (6人)	①3/27	8人 (80%)	<p>(1) 正副委員長選出</p> <p>(2) いじめの定義等について</p> <p>(3) 令和5年度日立市における児童生徒のいじめの状況について</p> <p>(4) 事例について</p>
<p>6 日立市立図書館協議会</p> <p>〔図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。〕</p>	記念図書館	9人 (5人)	①10/5	8人 (89%)	<p>(1) 委員長・副委員長の選出について</p> <p>(2) 令和4年度業務報告について</p> <p>(3) 令和5年度事業計画について</p> <p>(4) 令和5年度事業の中間報告について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 図書館運営には2つの視点があり、社会教育の視点では全ての人々が等しく必要となる知識や情報に触れることができる民主主義の根幹で、図書館の大事な機能である。一方、まちづくりの視点は、人口減少が激しい地方都市では、図書館は人が集まり、賑わいを創出できる大事な場所と考える。</p> <p>イ 多賀図書館の「ジャズと朗読のゆうべ」に参加してとても魅力を感じ、各図書館が様々な企画をしていることがよくわかった。市民として、十分に受け止めて、活用していきたい。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
			②2/27	6人 (67%)	<p>(1) 令和5年度事業中間報告について</p> <p>(2) 図書館情報システムの移行及び図書館ホームページのリニューアルについて</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 地理的になかなか図書館へ足を運べない子どもが多いが、電子図書館が始まって、とても身近に感じるようになったので、今度に行ってみようかなと思ってくれる子どもが増えてくると思う。</p> <p>イ 移動図書館は、車が運転できない等の高齢化が進む中で、より生涯読書を通じて学ぶことができるので、推し進めてもらいたい。</p>
<p>7 日立市視聴覚センター運営委員会</p> <p>〔視聴覚センターの運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕</p>	視聴覚センター	11人 (4人)	①2/6	8人 (73%)	<p>(1) 委員長・副委員長の選出について</p> <p>(2) 令和5年度事業報告について</p> <p>(3) 令和6年度事業概要について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 「ひたちシネマスペシャル」は親子で楽しむのに適切な作品を供給していると考えられ、アンケートの結果も良好なことから実施継続していきたい。</p> <p>イ 郷土映像の保存・活用には古い機材が必要であり、予算的なことなど当委員会で意見をまとめ、支援できるようなことがないかと考えている。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>8 日立市文化財保護審議会</p> <p>〔教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。〕</p>	郷土博物館	6人 (0人)	①8/1	6人 (100%)	<p>(1) 市指定史跡「助川海防城跡」における現状変更(フェンス工事)について</p> <p>(2) 県指定歴史資料「5馬力誘導電動機附設計図1枚」の国指定有形重要文化財の指定について</p> <p>(3) 県・市指定史跡「助川海防城跡」の現状変更(樹木の伐採)について</p> <p>(4) 市指定天然記念物「澳津説神社のシイ」の枝の落下について</p> <p>(主な意見等) ア 事務局の提案がおおむね了承された。</p>
			②2/29	5人 (83%)	<p>(1) 国指定史跡「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」における現状変更について</p> <p>(2) 県指定建造物「小野家住宅」の毀損について</p> <p>(主な意見等) ア 事務局の提案がおおむね了承された。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>9 日立市郷土博物館協議会</p> <p>〔郷土博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる。〕</p>	郷土博物館	14人 (3人)	①12/19	8人 (57%)	<p>(1) 令和5年度の事業について(経過報告)</p> <p>(2) 日立市文化財保存活用地域計画推進事業について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 身近な歴史と文化に触れる場としての博物館であってほしい。</p> <p>イ 各種事業の開催によって、より親しまれる博物館となることを期待する。</p> <p>ウ 日立市文化財保存活用地域計画推進事業の推進によって、市の魅力をアピールしてほしい。</p>
			②3/21	10人 (71%)	<p>(1) 令和5年度の事業について(報告)</p> <p>(2) 令和6年度の事業について(案)</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア バーチャル・ミュージアムの導入は有効である。学校教育との連携も強化してより広く親しまれるようにしてほしい。</p> <p>イ 近年の展覧会の内容、タイトル、印刷物等には、職員の創意と努力がみられ、大変評価できる。今後もこの姿勢を継続し、広報活動にも力を入れてほしい。</p>
<p>10 日立市学校給食共同調理場運営審議会</p> <p>〔共同調理場の運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕</p>	北部調理場	15人 (7人)	/	/	※ 諮問事項がなかったため未開催

以上

(3) 第67回桐生市臨海子ども会について

1 実施概要

(1) 趣旨

国内親善都市桐生市の子どもたちに海洋に親しむ機会を提供し、桐生市の子どもたちの健康増進及び健全な子ども会の発展に寄与し、国内親善都市としての友好を深める。

(2) 主催 桐生市、桐生市子ども会育成団体連絡協議会

(3) 開催場所 河原子海水浴場

(4) 宿泊施設 河原子旅館組合所属旅館

(5) 開催期間

令和6年7月27(土)から7月29日(月)まで(2団編成1泊2日)

(6) 参加者

桐生市の小学3年生以上の子ども会会員及び育成会会員 計480人(予定)

区分	実施期間	会員	育成会役員	計
第1団	7月27日(土)から28日(日)まで	200人	40人	240人
第2団	7月28日(日)から29日(月)まで	200人	40人	240人

【参考】参加人数実績

()は小・中学生の人数

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和5年度
第1団	264人(167人)	265人(182人)	258人(162人)	148人(83人)
第2団	247人(168人)	297人(203人)	167人(98人)	134人(66人)
計	511人(335人)	562人(385人)	425人(260人)	282人(149人)

※令和2～4年度は中止

2 行事内容

(1) 開会セレモニー

ア 日時 7月27日(土)午後1時から

イ 場所 河原子海水浴場

ウ 内容 桐生市長及び日立市長挨拶、桐生市へ記念品贈呈など

(2) 海水浴、レクリエーション等

(3) 一斉ラジオ体操 7月28日(日)午前6時30分から

※ 河原子コミュニティが実施する一斉ラジオ体操に参加

3 本市の対応

事業を安定的に継続させ、親善都市との交流を深めるため、桐生市子ども会育成団体連絡協議会に対し、開催費用の一部を助成する。

以上

(4) 令和6年度日立市職業探検少年団について

1 目的

小・中学生を対象に、11の職種別の少年団が、それぞれの職業に関係する団体の協力の下に、専門的な知識や経験を持つ方の指導を受けながら、各種の職業を探検（見る・聞く・体験）するキャリア教育を提供する。

2 活動の経過

	経過
平成18年度	事業開始 農業、林業、水産業、ものづくり、あきんど、IT（後にパソコンに改称）、福祉の7つの職業探検少年団で活動を始める。
平成19年度	科学探検少年団が加わる。（計8団体）
平成20年度	建築デザイン、観光探検少年団が加わる。（計10団体）
平成23年度	メディア探検少年団が加わる。（計11団体）
令和2年度	「福祉」に医療分野を追加し「福祉・医療」とした。

3 指導団体

No.	少年団名	指導団体
1	農業	檜村ふぁーむ
2	林業	助川山保全くらぶ、赤羽緑地を守る会
3	水産業	久慈地区水産教室実行委員会、県水産試験場経営普及室
4	ものづくり	日立商工会議所工業部会及び各事業所
5	パソコン	NPO法人コミュニティNETひたち
6	福祉・医療	社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
7	科学	NPO法人日立理科クラブ
8	建築デザイン	日立市建設組合、日立建設高等職業訓練校
9	観光	一般社団法人 日立市観光物産協会、市内観光業者
10	メディア	株式会社 JWAY、ひたち生き生き百年塾推進本部
11	あきんど	日立商工会議所商業部会及び各事業所、茨城キリスト教大学

4 活動内容及び団員数

(令和6年6月17日現在)

No.	少年団名	内 容	団員数 (人)		
			定員	団員数	
				今年度	昨年度
1	農 業	野菜の種まきや植え付け、収穫や加工などの体験を通して、農業の苦労や喜びを味わうとともに、農業への理解を深める。	15	17	17
2	林 業	森林の観察や植林、間伐等の体験を通して、林業の意義や重要性を学び、林業への理解を深める。	20	6	9
3	水産業	船びき網漁の見学や地魚の調理実習、ビーチクリーンなどを通して、海の大切さを体感し、水産業への理解を深める。	20	27	33
4	ものづくり	工芸品等の作成や工場の見学などを通して、工業の歴史やものづくりの技術を学び、製造業への理解を深める。	10	5	7
5	パソコン	パソコン操作の基礎的知識とプログラム作りを学び、情報処理活用能力検定3級資格の取得を目指す。	10	5	8
6	福祉・医療	世代間の交流や高齢者とのふれあいを図るとともに、ボランティア活動や福祉、介護・医療の重要性の理解を深める。	20	33	25
7	科 学	モーターや電池の作成、理科実験や工作を体験しながら、水力、風力、火力発電所の仕組みや環境の大切さを学ぶ。	20	9	11
8	建築デザイン	道具の種類や使用方法、CADを使った設計技術など、伝統的技法や最新の建築技術を学び、製品作りを体験する。	15	12	15
9	観光	市内の観光について学び、旅館や土産品店等での体験、観光地の見学などを通して、観光全般の理解を深める。	20	19	20
10	メディア	取材や記事の書き方などを学び、自分の考えを伝える力を養い、テレビ、ラジオ等のメディアへの理解を深める。	10	11	3
11	あきんど	「どういうものが、どうやったら、いくらで、なぜ売れたのか」等、売り方の工夫や商売の楽しさ・厳しさを学ぶ。	10	25	23
合 計			170	169	171

以 上

(5) 令和6年度夏季教職員研修について

種別	研修会名	日時	会場	対象	講師	テーマ・内容	備考
職層や経験に応じた研修	幼児教育と小学校教育の接続のための研修会	8月6日(火) 9:00～11:30	市役所 503・504号会議室	各園、小・義務教育学校の保幼小連携コーディネーター(悉皆) 中学校の教職員(希望者)	飛田 隆 (茨城キリスト教大学教授)	保育者と小学校教員の相互理解・保幼小接続カリキュラムの改善	保・幼・小・中連携委員会との共催
	学級経営研修会	8月21日(水) 9:30～11:30	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育学校の教職員(悉皆)	井口 武俊 (共立女子大学家政学部児童学科助教)	WEBQUデータプロットの見方 クラスデータをもとに学級アセスメント	
専門性を高める研修	教師力パワーアップ講座①	8月1日(木) 13:00～15:00	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	鹿嶋 真弓 (立正大学心理学部教授)	探究的な学びにつながる問いと授業づくり～子どもの知的好奇心と探究力を高める～	
	教師力パワーアップ講座②	8月5日(月) 14:00～16:00	市役所 304・305号会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	金澤 浩一郎 (茨城県カウンセリングアドバイザー)	効果的な相談・話の受け止め方	
	教師力パワーアップ講座③	8月9日(金) 13:00～16:30	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	高橋 一紀 (田研出版(株)代表取締役社長)	田中ビネー知能検査V入門説明会	
	教師力パワーアップ講座④	8月23日(金) 14:00～16:00	市役所 503・504号会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	小林 祐紀 (放送大学准教授)	子ども自ら問いを見だし、試行錯誤しながら解決していく探究的な学び～ICTの活用を通して～	情報教育研究部との共催
特別研修	一般教養研修会①	8月7日(水) 14:00～16:00	市役所 503・504号会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	太田 千瑞 (武蔵丘短期大学特任講師)	登校しながらない児童生徒への対応と支援を考える	
	一般教養研修会②	8月19日(月) 14:00～16:15	市役所 503・504号会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	佐藤 慎二 (植草短期大学特別教授)	通常学級ユニバーサルデザイン・インクルーシブ保育の実際～疑似体験を踏まえた授業づくりや保育の具体に触れながら～	
共催研修	幼稚園・こども園学級経営研修会	7月25日(木) 9:10～12:00	市役所 503・504号会議室	日立市立幼稚園・こども園の教育研究会員	斉藤 恭正 (日立市教育委員会指導課指導主事) 三浦 悦利子 (日立特別支援学校コーディネーター)	一人一人の幼児が主体的に活動できる環境構成の工夫	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	幼稚園・こども園実技研修会	7月23日(火) 14:00～15:30	多賀図書館 4階大ホール	日立市立幼稚園・こども園の教職員、保育園の職員	鈴木 範之 (常磐短期大学幼児教育保育学科准教授)	保育に活かせるリズム遊びや集団遊び	幼稚園・こども園教育研究会との共催
	道徳教育研究部夏季研修会	8月6日(火) 13:30～15:55	県北生涯学習センター	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員(希望者)	加藤 忠男 (「公財」モラロジー道徳教育財団 学校教育アドバイザー)	教材の読み方、指導目標の立て方、「対話」を促す発問の在り方	道徳教育研究部との共催
	教育論文研修会	8月8日(木) 13:00～16:00	市役所 503・504号会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	斉藤 恭正 (日立市教育委員会指導課指導主事)	教育実践の足跡を残そう～教育論文の実践発表及び論文のまとめ方～	日立市教育研究会との共催
	発達障害の理解と支援研修会	8月22日(木) 13:30～15:30	市役所 503・504号会議室	各園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員、保護者、一般	大沢 靖司 (NPO法人茨城居場所研究会理事)	気になる子の理解と支援～私が出会った子どもたち～	こども発達相談センター主催

収蔵美術品展

新収蔵品を中心に



広原長七郎《船》1958年 油彩・キャンバス 65×80cm 当館蔵

2024年7月20日（土）— 9月8日（日）

開館時間：9時30分—16時30分 [入館は16時まで]

休館日：7月29日（月）、8月26日（月）

観覧無料



かみね公園入口

日立市郷土博物館

〒317-0055 茨城県日立市宮田町5-2-22

TEL.0294-23-3231 FAX.0294-23-3230